

びすてむ通信

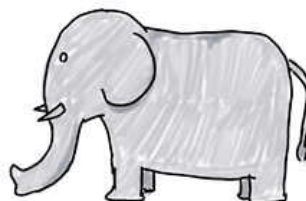
VOL.74
2010年10月号



骨髄バンク

先日、友人から「お母さんが白血病になっちゃった…」と報告を受けました。更に、「もし差し支えなければ、ドナー登録をしてくれないかな。」と恐る恐る言われました。「もちろん、OK! だよ」と私は答えました。元々ドナー登録はしてもいいかな…と考えていました。ただ登録の方法やどこで登録したらいいのかかわからず、放っておいただけだったのです。だから、良い機会だと考えて返事をしました。そういえば、皆さんは骨髄バンクや臓器移植の事を家族で話しをされた事がありますか？ちなみに私はちゃんと家族内で話しをしています。だから、もし脳死になったら使える臓器を提供する事に家族内で同意してもらっています。実は父も昔から同意をしていました。ただ、母は反対をしていました。死んだ体を切り刻まれるのが納得できないみたいでした。確かにその気持ちも理解でき

ます。大切な人をきれいなまま送り出してあげたい…という気持ちも正直な気持ちだと思います。これは自分ひとりの問題ではないので、家族でしっかりと話し合いをする必要がありますね。ただ、私はこう思います。一生の中で誰かを救う事なんてできるのでしょうか？お医者さんや特別な力や能力がある人ならともかく、普通の人が誰かの命を救う事なんて、よっぽどな事がない限りできないと思います。でも骨髄液を提供する事や、臓器を提供する事で誰かの命を救う事ができるなんて、すばらしい事だと考えています。あ！話がそれちゃいましたね…。ここで、骨髄バンクの事を記載します。まず、登録は献血センターでできます。岡崎で言えば、東岡崎駅の裏にあります。パンフレットを渡されますので、よ〜く読んでくださいね。あとは血を少し抜けば登録OKです。ただし、事前に



パンフレットを読んでいかないと断られる場合もあります。私の場合もそうでした…。だから最初は献血だけして帰りました(笑)ちなみに…もし適合した場合は4日程入院をしなければならない事、もちろん入院費などは必要ありませんが、休業補償はありません。あと、患者さんと適合する割合は1万分の1ぐらいだという事、白血病は骨髄液さえもらう事ができれば、治すことができる病気だという事などたくさん勉強できました。今まで自分にはあまり関係ないかな…なんて考えていましたが、身近な問題となった事で、すごく勉強になりました。私もいつか、誰かの命を救う日が来るのかな〜。

みんなのひとり言

緊急告知!!

びすてむ通信がホームページでも見れるようになりました!2009年の1月(53号)から2010年の7月(71号)まで公開しています。これからも随時公開していきますので、楽しみにしててくださいね。

詳しくはYahooやGoogleに「中部ビジネスシステム」と入力してみてください。中部ビジネスのホームページを覗いてもらえればわかると思います。また中部ビジネスのホームページには社長の顔がいたるところに載っています。社長の笑顔を見て癒されてください(笑)

中部ビジネスシステム 検索



喜んでいただけました!のコーナー!

先日お店に、年配の方がお見えになりました。その女性が「このボールペンの芯をかえてほしい…」との依頼でした。ボールペンを拝見するとメーカーも型番も書いてありません。その時点で、このボールペンは景品用か、海外で作られた物かな…と推測できました。景品用や海外製品は使い捨ての商品が多いので、基本的には芯の交換はできないものが多いのです。早速芯を引き抜いて

みると、やっぱり芯の型番も書いてありません。こうなるとお手上げなんです、その女性がこのボールペンをとっても大切に使っていたので、何とかしよう!とつと考えました。一番近い形の芯を探して、長さを切ったりしながら、何とか使える状態になりました。ただ、厳しい目で見れば、納得できる状態ではありません。しかし、普通に使用するだけであれば、十分使える範囲だった

ので、その女性も大変喜んで帰られました。きっとあのボールペンにはたくさんの思い出が詰まっているんだろうな〜なんて想像しながらお見送りしました。またインクがなくなったら、立ち寄ってくださいね!

今月の格言!

人は誰でも、その人にとっての「はじめて」があるから成長する。

(田中和彦)

新しい事に挑戦するからこそ、その経験が知識となり、カとなるのだと思います。新しい事に挑戦することは、多くの困難があるけど、これからはがんばって乗り越えていこうぞ〜!